

# 琉球大学学術リポジトリ

## 調査回答書：トラック諸島水曜島

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2018-04-16 キーワード (Ja): 矢内原忠雄, 南洋, トラック, 水曜島, 教育, 調査 キーワード (En): Yanaihara Tadao 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/37974">http://hdl.handle.net/20.500.12000/37974</a>

# 矢内原忠雄文庫

史料名	トラック諸島水曜島公学校による回答
封筒番号	44
原文所蔵者	琉球大学附属図書館
撮影年月日	平成18年5月30日
撮影者	富士写真フイルム 株式会社
備考	

# 矢内原忠雄文庫

封筒番号：44

史料名	トランク諸島水曜島公学校による回答
資料形態	B4
枚数	2
页数	2
縦 (cm)	
横 (cm)	
厚さ (cm)	
書誌的事項	南洋 矢内原送付の質問書  今泉分類記号：N

南洋群島々民教育に関する質問書

トラフ 水曜島公学校  
矢村憲治

質問事項

答

一、修身科

1. 主たる訓育の目的は何か
2. 特に団体觀念の養成に努めらるることありや
3. 特に風習の改善に努めらるることありや

文明人クラスにメトス

未だ無し

自ら人爲に急務を勤勞へ

二、國語科

1. 教授用語には島民語を用ふことありや
2. 國語は各島民相互間の共通語として發達しつ
3. 三ヶ年の學習にて日用に便するに不足せざるか

使用せず

現在三ヶ年、共通語トシテ、究達、認令レズ

不足

三、算術科

1. 在來島民は如何ほど迄の数を教へ得るか
2. 度量衡を教授するか
3. 島民は如何なる學科に適し如何なる學科に不適ふりと認めらるるか

千位まで

教授す

技能學科ニ適レ、  
算術學科ニ不適レ

昨今僅に認め

遠キ將來ニ於テ、アト認ム

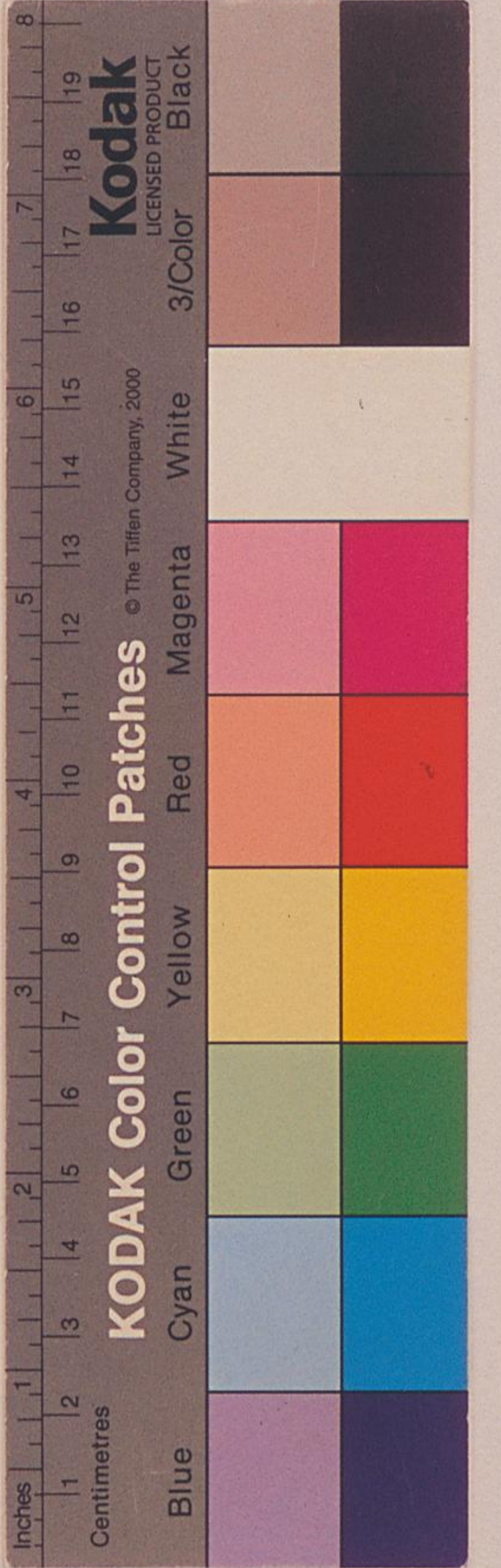
通譯、ラズ

十八才、九才、十三才

近年自發的が多クナレリ

無し

4. 島民の就學は自發的ふりや又は官の奨励に出づや
5. 島民の就學は自發的ふりや又は官の奨励に出づや
6. 島民の就學は自發的ふりや又は官の奨励に出づや
7. 島民の就學は自發的ふりや又は官の奨励に出づや
8. 島民生徒の年齢最高最低、平均如何
9. 島民の就學は自發的ふりや又は官の奨励に出づや
10. 島民語の文字化、文典辭典の編纂等は行はれて居るか



島民教育に関する質問(第二)

質問 事項 頁

答

一 島民は學校を如何なる程度に尊重するか

自發的ニ尊重心ナシ

二 島民生徒の出席は規則正しきや 出席を促がす為めには如何なる方法によらば

近年規則正シクナリ

三 半途退學者はどの位あるか(入學者に對する率)

〇・〇四

四 島民児童の能力は外人又日歐人に比して如何 又女生徒の能力は男生徒に比して如何

著しく(五)ナリ 男生徒が勝ル

五 島民児童の勤勉、従順、品行の状況如何

怠惰、従順、不良

六 公學校及補習學校卒業程度に於て學習上の知識の程度如何

本科卒業、一尋常四年程度、補習科卒業、一尋常六年程度

七 學習上の知識の卒業後に於ける利用状況如何 又非就學島民に比して生活上の如何なる相違を示すか

未だ利用セラズ、衛生上學業ニ僅少の相違アリ

# 矢内原忠雄文庫

史料名	トラック諸島水曜島公学校による回答
封筒番号	44
原文所蔵者	琉球大学附属図書館
撮影年月日	平成 17 年 11 月 8 日
撮影者	富士写真フイルム 株式会社
備考	

# 矢内原忠雄文庫

封筒番号：44

史料名	トラック諸島水曜島公学校による回答
資料形態	B4
枚数	2
頁数	2
縦 (cm)	
横 (cm)	
厚さ (cm)	
書誌的事項	南洋 矢内原送付の質問書  今泉分類記号：N

43-4

南洋群島々民教育に関する質問書

トマフ諸島春島公学校  
柏谷近信

質問事項

解答

一、修身科

- 1. 主たる訓育の目的は何か
- 2. 特に國體觀念の養成に努めらるることありや
- 3. 特に風習の改善に努めらるることありや

二、國語科

- 1. 教授用語には島民語を用ふことありや
- 2. 國語は各島民相互間の共通語として發達しつゝありと認めらるるか
- 3. 三年の學習にて日用を便するに不足せざるか

三、算術科

- 1. 在來島民は如何ほど迄の數を教へ得るか
- 2. 度量衡と教授するか
- 3. 島民は如何なる學科に適し如何なる學科に不適ふりと認めらるるか

- 4. 島民に好學心上心が認めらるるか
- 5. 島民は教育により知能發達して文明人に到達する見込ありと認めらるるか
- 6. 助教員は如何なる仕事を担当するか
- 7. 島民生徒の年齢、最高、最低、平均如何
- 8. 島民の就學は自發的ふりや又は官の奨励に出づるや
- 9. 島民語の文字化、文典、辞典の編纂等は行はれし居るか

- 一、善良なる社會の會員たるの性格涵養にあり
- 二、皇室並に帝國に對する感謝報恩の觀念養成に努むるも國體觀念養成にとりて特にならず
- 三、本島民は利己主義、利己行動は凡そ利己主義、利己衛生思想に乏し故に此の点より之を改善に努めらるるあり
- 四、第一學年は島民助教員を以て通譯教授、第二學年は難解の新出夫を以て通譯教授、三學年は島民語使用
- 五、認めらるる
- 六、不足を感ず
- 七、4位迄
- 八、教授しあり
- 九、四、五、二唱歌体操に適し、教理に関する學科は不適
- 十、認めらるる
- 十一、所謂教育百年の計を以てせば文明人の域に達し得るものと認め
- 十二、主として教授の通譯
- 十三、其他兒童看護事務、手助
- 十四、昭和三年三月の現在
- 十五、最高 平均 最低
- 十六、男 一九 一〇 一三〇三月
- 十七、女 一五 一〇 二〇九月
- 十八、就學せしむる見込あり、約八割は自發就學、其他は疾病其他の理由により官の奨励による就學
- 十九、文字化は行われ、度よし其他はなし



1/12



島民教育に関する質問(第三)

質問 事項 復

- 一 島民は學校を如何なる程度に尊重するか
- 二 島民生徒の出席は規則正しきや 出席を促す為めには如何なる方法によるや
- 三 半途退學者はどの位あるか(入學者に對する率)
- 四 島民児童の能力は邦人又は歐人に比し如何 又女生徒の能力は男生徒に比し如何
- 五 島民児童の勤勉、従順、品行の状況如何
- 六 公學校及補習學校卒業程度に於て學習する知識の程度如何
- 七 學習せる知識の卒業後に於ける利用状況如何 又非就學島民に比して生活上如何なる相違を示すか

答

- 一 内地人と大差なし
- 二 出席は規則正し  
方法として通學團編制  
2. 在留邦人並島民村長に依頼し出席を督促する
- 三 昭和三年に入學者は三三  
男五二二 女五七二 平均五三三  
昭和四年に入學者は四四  
男三九六 女一六六七 平均三四二  
一 可成り差あり  
女生徒 低方
- 五 従順なるも勤勉が乏しき言ひ難し 且勤勞課程を指示するときは一生懸命 品行としては乙に属する部
- 六 公學校より尋常四學年程度
- 七 島民相互間に於いては利用するに未だ十分ならず 邦人對し場合は曾てせよ  
利用せんとし、あり  
2. 日常生活上に於いてはさしたる相違を認めざる  
共同作業又は村長並に官より命令事項遂行に於ては其の効果を認す

以上